



薬の飲ませ方困っていませんか？

みなさんも病気の治療や予防のためにワンちゃんネコちゃんに薬を飲ませる機会があるかと思いますが。中にはご飯に混ぜても食べてくれず上手に薬だけ残したり、投薬が難しい子もいますよね。

そこで薬の飲ませ方についてご説明します！

強制投与の仕方

～錠剤～



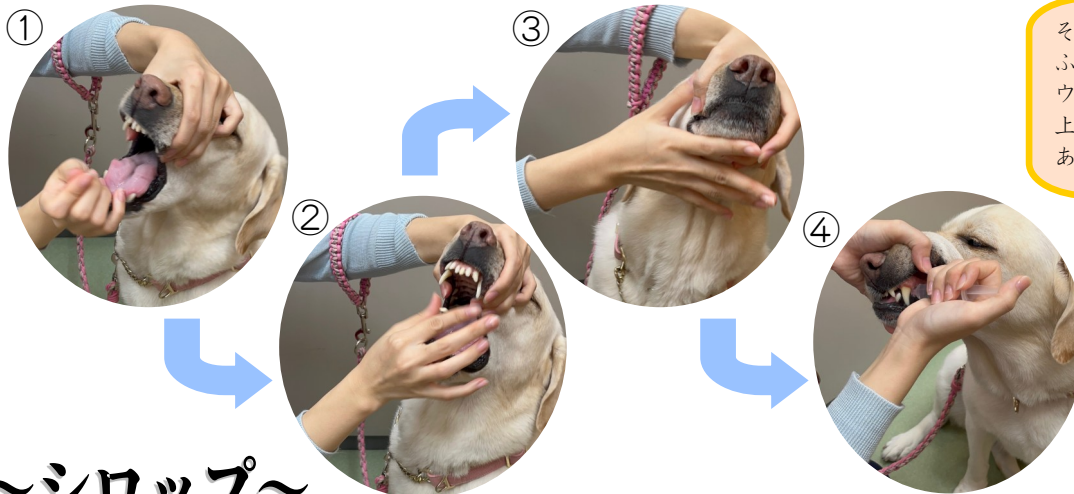
- ① 利き手ではない方の手で上顎を持ち、顔を上に向ける
- ② 薬を持った反対の手で下顎を下げ、できるだけ口の奥に錠剤を入れ込む
- ③ 直ぐに口を閉じる
- ④ 水を飲ませて薬を奥に流し込む

強制投与便利アイテム



注射器

病院でも処方可能です！



そのままの状態が難しい場合は
ふやかしたドライフードや
ウェットフードで錠剤を包み
上顎にこすりつける方法も
あります！

～シロップ～



- ① 薬を注射器に入れる前によく混ぜる
- ② 必要量の薬を注射器で計る
- ③ 上の犬歯（1番大きくて鋭い歯）の後ろに注射器の先をいれてポンプを押す
- ④ 口周りが汚れやすいのでタオルなどで拭きましょう



錠剤は潰してもよい薬もあるので、固形で投薬できない場合は潰してから水やシロップと混ぜてみてください。粉薬も同様です。

ただし、潰すと効果を示さない錠剤もあるので必ず獣医師にご確認ください。

食べ物に混ぜて与える方法

内服薬は苦みがあったり、粒の大きさが普段のフードと異なることがあります。そのため、動物たちにとっては美味しくないと感じてしまう場合が多いです。

そこで、お薬を飲ませる時には“**特別な美味しいもの**”を用意することをオススメします！

※食事制限がある子は注意が必要です。



例えば…嗜好性の高い缶詰やフード、おやつ
鶏肉・さつまいも・りんご等



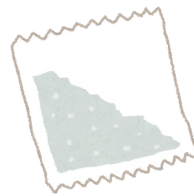
嗜好性の高いフードとは

- ・脂肪分が多い
- ・肉や魚など動物性たんぱく質を使用している
- ・香りが良い

缶詰のフードで薬を包んでます↑

美味しいものでお薬を包んだり挟んだり、フードと交互にあげたりしてみましょう。当院ではお薬をあげる際のサポートとなるトリーツなどの投薬補助食品も販売しています。ちなみに固くなったトリーツはレンジで温めると再び柔らかくなります！

普段のご飯をあげる前に投薬するのもポイントです。**確実に投薬すること**が大切なので、お腹いっぱいになる前に美味しいものと一緒にお薬をあげてみてはいかがでしょうか。



ちなみに・・・

みなさんがノミダニやフィラリア予防として飲ませるお薬は、決められた量を全て飲ませることで効果を発揮できるため、**つぶしたり割ったりすることは注意**が必要です。

お薬の種類によっては分けて投薬することには向かないお薬もあるため、必ず獣医師にご確認ください。

もし投薬することが難しい場合はノミダニ予防であれば滴下タイプ、フィラリア予防であれば年1回の注射での予防も当院では可能です。

確実に予防効果を得られるよう、ワンちゃんネコちゃんに合った方法で予防していきましょう！



どのお薬も決められた用法・用量があるので、獣医師の指示に従ってください。
また飲ませ方に関してお悩みであればお気軽にご相談ください！